



# TCA

—NEWS—

Vol.53 夏号  
発行  
富山市民国際交流協会  
広報委員会

〒930-0002 富山市新富町一丁目2-3  
CiCビル3F 富山市国際交流センター内  
TEL (076)444-0642 FAX (076)444-0643  
発行責任者 広報委員会委員長 岡田昌代

日帰り交流会 2006年5月28日



岩瀬のまちを歩いて  
歴史と文化にふれる



新しい時代の電車は至極快適



「馬場家」の前 「北前船」に興味をもって…



北前船回船問屋「森家」 いおりを囲んで…



岩瀬浜

しおかぜに吹かれて…

ライトレール 新しい時代の電車は至極快適。  
滑るように進行 「Oh! wonderful!」  
広々とした窓から眺める景色。岩瀬浜駅に到着。  
岩瀬のまちを歩いて歴史と文化にふれる。  
案内や説明には、参加者から英語や中国語の通訳の申し出があり、和やかに交流しながら充実した時間が流れる。  
日本海のしおかぜもさわやかで楽しい一日でした。

文化交流委員会

ボランティアで育てよう 富山市民国際交流協会

# もし…に備え 「災害ボランティア登録制度」の推進を

- 平成18年度富山市民国際交流協会総会は、会員100余名が出席し開催されました。
- 会長あいさつ、来賓からの祝辞の後、総会次第により議事が進められ、平成17年度事業報告・決算報告、平成18年度事業計画・収支予算ほか各議案について承認・議決されました。
- 総会に引き続き、小山紳一郎氏の記念講演があり、その後の交流レセプションでは、会員相互の親睦を深めました。



## あいさつ

富山市民国際交流協会 会長 八嶋 健三

当協会は、富山市民と諸外国の人々による友好親善を基調として、広範な国際交流を推進し、国際感覚豊かな人材の育成と国際化に対応したまちづくりを図り富山市の発展を期すことを目的として、各種国際交流事業を行い、姉妹友好都市をはじめ諸外国並びに富山在住の外国人たちとの交流を進めております。

さて、近年の外国人登録者数の増加は著しく、富山市におきましても5,208人と市全体の人口の1.2%を超える数値となっております。

このような状況のなか、当協会といたしましては従来からの「各種事業」の開催に加え、「災害ボランティア・語学養成講座」を昨年の「英語」に引き続いて本年は「中国語」講座を開催します。また、「災害ボランティア登録制度」の推進などにも積極的に進めてまいりたいと考えております。

今後とも、お互い連携を保ちながら協会発展に向け努力してまいりたいと考えておりますので、会員の皆様の一層の参加とご協力、関係者の方々の暖かいご支援をお願いいたします。

### 記念講演

## 多文化共生のまちづくり

—外国人住民を「生活者・地域住民」として—

小山 紳一郎 氏

財神奈川県国際交流協会情報サービス課長



1990年の入管法以来、いわゆる高度人材といわれる外国人に加え、日系人を中心とする現場で働く外国人の来日・在留が増加、国際結婚（18組に1カップル）も増加し、定住化

が進んでいる。

2004年4月、日本経団連は「外国人受け入れ問題に関する提言」をとりまとめ、「日本の社会や経済に活力を取り戻すために、総人口減少の“埋め合わせ”としてではなく、多様性のダイナミズム経済社会構造の変化を活かし、国民一人ひとりの“付加価値創造力”を高めるプロセスに外国人がもつ力を活かすことが重要である」という考え方を示した。

外国人登録者数は、2004年末現在で約200万人と、この10年間で約46%増となり、今後のグローバル化の進展及び人口減少時代の到来を勘案すると、外国人住民の更なる増加も予想されるため、外国人住民施策は既に一部の地方自治体のみならず、全国的な課題となりつつある。このような中、外国人労働者対策あるいは在留管理の観点からの検討だけでなく、外国人住民を「生活者・地域住民」として認識する視点から、多文化共生の地域づくりを検討する必要性が増している。

昨年6月、総務省は「多文化共生の推進に関する研究会」を立ち上げ、多文化共生推進プログラムを策定した。

- ・コミュニケーション支援（生活情報の多言語化、日本語教育）
- ・生活支援（居住、教育、労働環境、医療保健福祉、防災）
- ・基盤整備（日本社会への意識啓発、外国人の社会参加の促進）

研究会では、多文化共生施策の推進体制を整備し、多文化共生の地域づくりをめぐる様々な課題・解決に向けた仕組みづくり・解決する方策などを検討している。

人口減少が進む日本社会は、増える定住外国人について

フランス型（同化主義と社会的排除）

英国型（社会的包摶）

いま、日本は大きな岐路に立っている。

講師は、「一人ひとりを大切にする社会が住み易い社会であり、多様性のある社会が地域の活力を生む」と、多文化共生のまちづくりは、みんなが共に豊かに暮すことができる社会をつくると、締め括られました。

### プロフィール

財団法人神奈川県国際交流協会情報サービス課長。武藏大学非常勤講師。NGOへの資金助成、情報紙・メールマガジンの発行、多文化共生施策に関わる調査研究などに携わる。専門は、学習・文化施設運営論、地域情報論。共著に、『クリエイティブな学習空間をつくる』(ぎょうせい)、『開発教育キーワード51』(開発教育協会)、『草の根の国際交流と国際協力』(IT戦略)明石書店 等。

# 総会議事

## ◆議案第1号 平成17年度事業報告

- 理事会・総会・正副委員長会議
- 委員会合同事業
  - 富山まつり「越中おわら踊り」参加(雨天のため当センターにて実施)
  - 国際交流フェスティバル2005
  - 新春国際交流のつどい2006
  - 語学(災害)ボランティア養成講座(英語)
  - 災害ボランティア活動参加者登録制度
  - ホームページによる情報提供
  - 国際交流関係会議等への参加
- 各委員会の事業 などを報告

## ◆議案第2号 平成17年度決算報告

収入の部				
科 目	予 算 額 A	収 入 済 額 B	増 △ 減 B-A	説 明
1. 会 費 収 入	2,570,000	2,398,950	△171,050	
1.個人会費	1,590,000	1,460,000	△130,000	個人484人
2.家族会費	180,000	205,000	25,000	家族40組
3.法人・団体会費	800,000	733,950	△ 66,050	52団体73口
2. 事 業 収 入	1,580,000	1,823,400	243,400	
1.総会懇親会参加費	245,000	213,500	△ 31,500	3,500円×61人
2.新春国際交流の集い参加費	120,000	117,000	△ 3,000	1,500円×64人(日本人) 500円×42人(外国人)
3. ALT歓迎会参加費	40,000	31,500	△ 8,500	1,000円×27人(日本人) 500円×9人(外国人)
4.日本語講座受講料	132,000	84,000	△ 48,000	6,000円×14人
5.中国語講座受講料	156,000	168,000	12,000	6,000円×28人
6.ハングル講座受講料	180,000	240,000	60,000	6,000円×40人
7.ポルトガル語講座受講料	78,000	96,000	18,000	6,000円×16人
8.日本語習支援事業ボランティア交際費負担金	420,000	595,400	175,400	
9.夏季日本語集中講座教材費負担金	54,000	72,000	18,000	
10.翻訳手数料	155,000	206,000	51,000	
3. 補 助 金 収 入	10,344,000	10,290,342	△ 53,658	
1.事 業 補 助 金	2,770,000	2,770,000	0	
2.外国人相談業務補助金	7,574,000	7,520,342	△ 53,658	
4. 寄 付 金	10,000	2,000	△ 8,000	
1.寄 付 金	10,000	2,000	△ 8,000	
5. 雑 収 入	210,000	132,427	△ 77,573	
1.雑 収 入	210,000	132,427	△ 77,573	
合 計	14,714,000	14,647,119	△ 66,881	

支出の部				
科 目	予 算 額 A	支 出 済 額 B	増 △ 減 B-A	説 明
1. 管 理 費	9,792,000	10,007,024	215,024	
1.会 議 費	495,000	577,701	82,701	総会、理事会等
2.人 件 費	7,574,000	7,520,342	△ 53,658	外国人相談員(常勤2人、非常勤2人)
3.管 理 諸 費	1,723,000	1,908,981	185,981	消耗品、電話料、印刷費、新聞代、備品等
2. 事 業 費	4,892,000	4,640,095	△251,905	
1.合 同 事 業 費	1,335,000	1,303,016	△ 31,984	国際交流フェスティバル、新春のつどい
2.総務企画事業費	160,000	139,202	△ 20,798	国内研修、カレッジ等
3.姉妹友好都市交流事業費	380,000	379,654	△ 346	秦皇岛市訪問歓迎会、海外研修助成金等
4.文化交流事業費	155,000	136,765	△ 18,235	日本伝統文化紹介、交流会等
5.ボランティア事業費	90,000	89,923	△ 77	ボランティア養成講座、交流会等
6.広 報 事 業 費	816,000	750,795	△ 65,205	広報誌印刷、郵送料等
7.国際教養事業費	390,000	366,337	△ 23,663	語学教養講座、ディスカバー富山等
8.語学講座事業費	1,566,000	1,474,403	△ 91,597	講師謝礼、日本語学習支援
3. 予 備 費	30,000	0	△ 30,000	
1.予 備 費	30,000	0	△ 30,000	
合 計	14,714,000	14,647,119	△ 66,881	

## 監査報告書

平成17年度富山市民国際交流協会の決算について監査したところ、正確に処理されており、決算諸表、会計帳簿等も適正であると認めました。

平成18年4月6日

監事 小川しげみ  
監事 中川泰三



## ◆議案第3号 平成18年度事業計画

理事会・総会・記念講演会および懇親会  
委員会合同事業

- 国際交流フェスティバル2006  
とき 10月21日(土)～22日(日)  
ところ CiCビル及び前庭(駅前広場)
- 新春国際交流のつどい2007
- 国際交流関係会議等への参加
- 富山まつり「越中おわら踊り」参加
- ホームページ情報提供
- 語学(災害)ボランティア養成講座開講(中国語)
- 災害ボランティア活動参加者登録制度

### 総務企画委員会

- 国内研修
- 国際交流TCAカレッジの開催
- 関係国際交流団体の総会等への参加

### 姉妹友好都市委員会

- 中国秦皇島市友好締結25周年記念海外研修
- 姉妹友好都市等の訪問団員との交流会
- 姉妹友好都市からの富山在住者との座談会

### 文化交流委員会

- 日本伝統文化等の紹介
- もっと知ろう世界の街(世界の国と文化を訪ねる)
- 交流会(日帰り交流会・スポーツ交流会)

### ボランティア委員会

- ボランティア養成講座
- 外国人交流会
- ホームステイ・ホームビギット
- 海外ボランティア活動への支援事業

### 広報委員会

- 当協会会報「TCA-NEWS」の発行  
(年4回—4・7・10・1月号 1,500部/1回)

### 国際教養委員会

- 一般研修講座(11講座)
- ディスカバー富山
- ALT(外国語指導助手) 交流会
- 外国人訪問団、行事等における通訳・ガイド協力

### 語学講座事業

- 中国語講座、ハングル講座、ポルトガル語講座
- ボランティアによる日本語学習支援事業
- 外国籍児童・生徒への学習支援

### その他

- 外国人の相談業務
- 翻訳・通訳
- 交流事業への支援(紹介、派遣、資料提供等)
- 月季(ばら)の会
- 図書貸出業務
- 合併による各地域への普及活動

## ◆議案第4号 平成18年度収支予算

収入				
科 目	予 算 額 A	前年度予算額 B	増△減 A-B	説 明
1. 会 費 収 入	2,400	2,570	△ 170	
1.個人会費	1,500	1,590	△ 90	3,000円×500人
2.家族会費	200	180	20	5,000円×40組
3.法人・団体会費	700	800	△ 100	10,000円×70口 60団体・企業
2. 事 業 収 入	1,696	1,580	116	
1.総会懇親会参加費	210	245	△ 35	3,500円×60人
2.新春国際交流の集い参加費	110	120	△ 10	1,500円×60人(日本人) 500円×40人(外国人)
3. A L T 交流会参加費	30	40	△ 10	1,000円×20人(日本人) 500円×20人(A L T)
4.ディスカバー富山参加費	50	0	50	2,000円×15人(日本人) 1,000円×20人(外国人)
5.日本語講座受講料	0	132	△ 132	
6.中国語講座受講料	156	156	0	6,000円×26人
7.ハングル講座受講料(入門)	180	180	0	6,000円×30人
ハングル講座受講料(初級)	180	0	180	6,000円×30人
8.ポルトガル語講座受講料	90	78	12	6,000円×15人
9.日本語学習支援事業 ボランティア交通費負担金	480	420	60	300円×1600人
10.日本語夏季集中講座 教材費負担金	50	54	△ 4	
11.翻訳手数料	160	155	5	
3. 補助金収入	10,249	10,344	△ 95	
1.事 業 補 助 金	2,600	2,770	△ 170	富山市補助金
2.外国人相談業務補助金	7,649	7,574	75	富山市補助金(職員4人分)
4. 寄 付 金	10	10	0	
1.寄 付 金	10	10	0	
5. 雑 収 入	200	210	△ 10	コピー使用料、預金利子
1.雑 収 入	200	210	△ 10	
収入合計	14,555	14,714	△ 159	

支 出 (単位:千円)

科 目	予 算 額 A	前年度予算額 B	増△減 A-B	説 明
1. 管 理 費	9,519	9,792	△273	
①会 議 費	520	495	25	◎総会費 505,000円 ・総会資料 120,000円 ・会場借上料 35,000円 ・講師謝礼等 70,000円 ・懇親会費 280,000円 ◎理事会諸費 15,000円
②人 件 費	7,649	7,574	75	◎外国人相談員(常勤2人、非常勤2人) ・給料・社会保険料等 7,649,000円
③管 理 諸 費	1,350	1,723	△373	消耗品費(ビニール等) 120,000円 印刷製本費 100,000円 食糧費 40,000円 郵便料等 100,000円 電話料等 20,000円 旅費 170,000円 新聞・図書購入費 100,000円 負担金・会費 60,000円 インターネット維持管理費 100,000円 費用弁償 540,000円
1. 事 業 費	5,006	4,892	114	
①合 同 事 業 費	1,415	1,335	80	◎国際交流フェスティバル2006開催負担金 1,000,000円 ◎新春国際交流の集い開催費 160,000円 ◎とやま祭り参加諸費 55,000円 ◎災害語学ボランティア養成講座 100,000円 ◎災害ボランティア登録制度導入費 100,000円 ・保険料 30,500円 ・研修会講師謝礼 50,000円 ・手引書印刷費 19,500円
②総務企画事業費	160	160	0	国内研修助成費 120,000円 国際交流TCAカレッジ開催費(講師謝礼等) 40,000円
③姉妹友好都市交換事業費	380	380	0	海外友好訪問助成事業 300,000円 姉妹友好都市訪問団歓迎会費 80,000円
④文化交流事業費	155	155	0	◎日本伝統文化紹介 65,000円 ・民謡おわら踊り 10,000円 ・華道(材料費等) 20,000円 ・工芸教室 15,000円 ・茶道 10,000円 ・音楽鑑賞 10,000円 ◎交流会 70,000円 ・日帰り交流会 50,000円 ・スポーツ交流会 20,000円 ◎もっと知ろう世界の街 20,000円 (2回、講師謝礼、資料等)
⑤ボランティア事業費	90	90	0	ボランティア養成講座 講師謝礼 10,000円×2回=20,000円 外国人交流会開催諸費 63,000円 ボランティア支援事業諸費 7,000円

科 目	予 算 額 A	前年度予算額 B	増△減 A-B	説 明
⑥広 報 事 業 費	816	816	0	広報紙(TCA-NEWS)発行費 印刷費 134,000円×4回=536,000円 発行諸費(郵送料・取材諸費) 280,000円
⑦国際教養事業費	406	390	16	講師謝礼等(交通費) ・ロシア語講座 3,000円×10回=30,000円 ・中国語講座 3,000円×10回×3人=90,000円 4,000円×1回×4人=16,000円 ・英語講座 1,000円×12回×2人=24,000円 ・E S D 3,000円×10回=30,000円 ・日本文化英語交流クラス 3,000円×10回=30,000円 ・多国言語文化交流クラス 3,000円×8回=24,000円 ・日本語ボランティア入門 36,000円 ・ディスカバー富山 100,000円 ・A L T 交流会 開催費 30,000円
⑧語学講座事業費	1,584	1,566	18	講師謝礼等 ・中国語講座 6,000円×30回=180,000円 ・ハングル講座 6,000円×30回(入門)=180,000円 6,000円×30回(初級)=180,000円 ・ポルトガル語講座 6,000円×30回=180,000円 ・ボランティアによる日本語学習支援事業 588,000円 ・ボランティア養成費 60,000円 ・日本語夏季集中講座諸経費 74,000円 ・外国人児童・生徒支援事業 112,000円
3. 予 備 費	30	30	0	
1. 予 備 費	30	30	0	
支 出 合 計	14,555	14,714	△159	

## ◆議案第5号 理事の選任について

任期満了に伴う役員の改選について協会規約第8条により次の者を選任する。

### 富山市民国際交流協会役員等名簿

役職名	氏 名	所属団体及び役員名	備 考
名誉顧問	正橋 正一	元富山市長	
"	久保田照雄	富山市民国際交流協会前会長	
会長	八嶋 健三	富山商工会議所会頭	
副会長	小川 弘	富山国際大学監事	
"	山崎佐和子	富山商工会議所女性会会長	
理事	大崎 和紀	富士メリヤス(㈱)取締役社長	
"	新田 八朗	日本海ガス(㈱)取締役社長	
"	並木 誠	北陸電力㈱執行役員富山支店長	
"	倉石 泰	富山大学理事・副学長	
"	西田 良正	富山市中学校校長会会長	
"	木村 一美	富山商工会議所青年部会長	
"	白山 肇	富山県青年海外協力隊を育てる会会長	
"	門島 瞳広	富山市翼の会会長	
"	川西 重治	富山市美術作家連合会事務局長	
"	竹田テル子	富山市女性団体等連絡協議会会長	
"	吉川 憲子	ウイメンズ ウイング トヤマ会長	
"	林 千文	元大沢野教育委員長	
"	小川しげみ	ガールスカウト富山地区協議会会長	
"	北東 俊夫	富山市民国際交流協会総務企画委員長	
"	梅澤 信義	" 姉妹友好都市委員長	
"	飯田 光男	" 文化交流委員長	
"	大窪 渉	" ボランティア委員長	
"	岡田 昌代	" 広報委員長	
"	神保 正	" 国際教養委員長	
監事	中川 泰三	富山ガラス造形研究所所長	
"	村尾 筝子	国際ソロブチミスト富山	
参与	松岡 一	富山市民国際交流協会元事務局長	
"	小川 光夫	" 元事務局長	
"	町村 紀弘	" 元事務局長	
"	竹丸 忠	" 元事務局長	
"	場家 英範	" 前事務局長	

以上、平成18年度富山市民国際交流協会総会等要旨。  
なお、総会の資料は協会事務局にあります。

## 委員会報告

### 英語スピーチと討論の会(ESD)

4月例会 4月11日 18:30~20:00

テーマ 「Resource Wars & Oil Peak」  
スピーカー Calen Keath 氏 (英語講師)

1960年代以降、人類は大規模な新しい油田の開発に成功していない。原油の供給はもうピークを過ぎているのだが、人口増加と中国やインドなどの人口の大きな後進国の産業化により需要だけが伸びているのが現実なのだ。新しい供給を見込めない以上、われわれは3つのR、すなわち reduce(節約)、reuse(再利用)、recycle(再循環)一言で言えばもったいないを実践すべきときに来ている。そして同時に代替エネルギーへの転換が待ったなしとなっているのだ。さもなければ現在すでに始まっているエネルギーをめぐる国家間紛争が激化することは間違いない。

参加者は、日本は30年前のオイルショックを経験して、脱石油の優等生になったと思うが世界を見渡すと、まだまだ日本の代替エネルギー技術が求められていることを痛感した…と。



5月例会 5月9日 18:30~20:00

テーマ 「Travel to Auckland, New Zealand」  
スピーカー 神保 正氏 (富山外国語専門学校)

講師は、富山外国語専門学校海外研修（ニュージーランド）に引率者として同行。2月中旬から約1カ月間20名の学生とともに旅を満喫し、人々との交流を楽しみ、そして、語学学校訪問やホームステイの感想などを発表されました。

6月例会 6月13日 18:30~20:00

テーマ 「Death Penalty」  
スピーカー Cyril Antonowicz 氏 (フランス語教室「アルファベ」講師)

講師の母国フランスは、死刑制度がないことと、講師自身も“200%”反対であるとの表明からはじめられました。

現在なお論争上の問題なので、参加者が総意する結論は出なかったのですが、ひとりのフランス人が提起した論点に対し参加者は自らの人生感に照らし、各自考える良い機会でした。



これらの講話・座談・討論などすべて英語で行なわれました。

### 多国言語文化交流クラス

#### スロバキア&スロバキア語

講師 Boris Priesol 氏 (富山市在住)

スロバキア共和国は、1993年チェコと平和裡に連邦を解消し、独立した欧州の内陸国です。

スロバキア語とチェコ語は、独立した2つの言語とみなされていますが「似ているけれども違う。違うけれども似ている」という不思議な関係で、この言語を通して意志疎通することが出来、そんなことからもスロバキア人とチェコ人は「兄弟」「双子」とも形容されるそうです。

ボリスさんから豊かな自然の中で簡素にゆったりと生きる生活の様子を聞いた参加者は、「本当の幸せとはなに?と考えさせられた」と…。



#### 国際教養委員会

### お花見交流会

4月11日  
富山城址公園

いまにも雨が降ってきそうなあいにくのお天気になりましたが、富山在住の外国人の人たちと会員らはお弁当を食べながら交流しました。

自己紹介の後は、賑やかに桜の花の下でおしゃべりの花を咲かせました。

### 外国人のための日常生活勉強会

5月30日 富山市中央保健福祉センター4F 保健教育室

「家族の健康」と「保健所の業務活動」について  
富山市中央保健福祉センター所長 飯野三恵子保健師から「生活習慣病は、世界的にも問題になっており、食生活、運動、休養など日常生活をチェックしながら健康を維持することが大切である」ことを学びました。

また赤ちゃんを連れた参加者は、保健所の利用等について尋ねていました。

### 料理交流会

6月15日 富山市中央保健福祉センター

#### 日本の家庭料理

メニュー：かやくごはん、筑前煮、みそ汁、漬物、水ようかん  
はじめに栄養士の方から「生活習慣病予防」の話を聞きました。家族の健康を考えた塩分控めの味付けに仕上げました。

#### ボランティア委員会

### ダーラム市職員来富

フランク・マクドナルド・デューク ダーラム市計画部長が5月23日～27日まで富山市を訪問されました。当協会にも表敬訪問され、今後、一層の交流を深めることを確認し、26日には送別の夕食会を催しました。

#### 姉妹友好都市委員会

### もっと知ろう世界の街

6月18日  
当センター



#### 私が大好きなオレゴン

講師 ダン・シナワット氏  
(富山県国際交流員)

「ニューヨークで生まれて、タイ王国に長い間住んで、オレゴンに移り住んだ時、オレゴンの豊かな大自然に感動しました。」ダンさんは、大好きなオレゴンの自然、教育、産業などを紹介されました。そして、自然に恵まれた富山はオレゴンに似ていると…。

#### 文化交流委員会

# お知らせひらば

お申し込み・お問合せは当協会まで  
TEL 076(444)0642 FAX 076(444)0643

## 平成18年度行事予定

行 事	日 時	と こ ろ	担 当 委 員 会	会 費	対 象
多国言語文化交流クラス ペルー&スペイン語 アンヘラ氏	7月1日(土) 13:30~15:00	当センター	国際教養	200円	会員
日本語ボランティア登録者研修 講師 折田真一氏 「韓国と日本での日本語教育の経験談」	7月8日(土) 10:30~12:30	当センター	—	無料	会員
“おわら”踊り交流会	7月23日(日) 13:00~15:30	当センター	文化交流	無料	外国人
高校生のための“通訳ガイド(英語)入門 夏季集中講座”	7月24日(月) ~27日(木) 10:30~12:00	当センター	国際教養	500円	高校生
ゆかた着付け教室	7月26日(水) 14:00~15:30	当センター	ボランティア	無料	外国人
富山大学留学生ホームビジット	7月29日(土) 10:00~17:00	—	ボランティア	—	—
富山まつり「越中おわら踊り」	8月5日(土) 16:00~21:00	城址大通り	合同	無料	会員・外国人
夏季集中日本語講座 入門・初級・中級会話・読解・漢字	8月21日(月) ~26日(土) 10:30~12:00 13:30~15:00	当センター	—	1講座 2,800円 2講座 5,000円	外国人
ALT交流会	8月24日(木) 18:30~20:00	当センター	国際教養	500円	会員・ALT
海外研修	8月27日(日)~9月3日(日)	中国秦皇島市	姉妹友好都市	—	会員
ボランティア養成講座	9月7日(木) 13:30~15:00	当センター	ボランティア	無料	会員
ディスカバー富山	9月30日(土) 9:00~16:30	富山市内各地	国際教養	昼食代等実費	会員・外国人
音楽鑑賞弾語り	10月未定	CiC音楽室	文化交流	無料	外国人
茶 道	10月 13:30~15:00	—	文化交流	無料	外国人
多国言語文化交流クラス オーストリア&ドイツ語 エーファ・カペラ氏	10月7日(土) 13:30~15:00	当センター	国際教養	200円	会員
国際交流フェスティバル2006	10月21日(土) 22日(日) 13:00~16:00	CiC及び当センター	合同	—	—
華 道	10月29日(日) 13:30~15:00	未定	文化交流	未定	外国人
料理教室(外国料理)	11月 10:30~13:30	未定	ボランティア	300円	外国人
国内研修	11月未定	未定	総務企画	未定	会員
富山大学留学生ホームビジット	12月 10:00~17:00	—	ボランティア	—	—
年忘れパーティ	12月 11:00~13:00	当センター	ボランティア	未定	会員・外国人
中国の京劇鑑賞	1月未定	未定	文化交流	未定	
新春国際交流のつどい2007	1月13日(土) 14:00~16:00	CiC多目的ホール	合同	未定	会員・外国人
紙風船制作体験	2月 13:30~15:00	当センター	文化交流	未定	外国人
料理教室(外国料理)	2月 10:30~13:30	未定	ボランティア	300円	外国人
国際交流TCAカレッジ	2月未定	未定	総務企画	未定	会員
もっと知ろう世界の街	3月 13:30~15:00	当センター	文化交流	無料	会員

## 語学(災害)ボランティア養成講座(中国語)開講 6月10日

災害ボランティア活動支援のための(語学)養成講座(22人受講)が始まりました。開講式の後、記念講演で梅田純子氏(有)チャイナネットワーク代表取締役)は、「災害時に望まれるボランティア通訳者をテーマに「災害時に最も必要なのは、正しい情報をできるだけ多く…」と訴えられました。

回	開講日	担当講師	内 容
1	6月10日	梅田純子氏	開講式 オリエンテーション 講演:梅田純子氏(有)チャイナネットワーク代表取締役)
2	6月24日	湯 麗敏	災害が起こる前に 富山の災害について(地震、台風、その他) 災害への備え、日頃の心構え
3	7月1日	応 広建	災害が起った時 最初の5分間の対応
4	7月8日		避難所の様子(プライバシー、どんな事が問題か、集団生活について)
5	8月26日	胡 莉珍	災害が起った時 避難所において
6	9月9日	胡 莉珍	災害からの回復期 医療通訳
7	9月23日	錢 輝	災害からの回復期 アナウンス通訳(現状情報、復旧の状態) 相談事例、その他(安否確認、ライフライン問い合わせ等)
8	10月14日		ロールプレイング 修了式
9	11月18日		
10	12月2日		

あなたも参画しませんか!

国際交流フェスティバル2006 10月21日(土)~22日(日)  
ボランティアスタッフ募集!

## 編集後記

5月20日 平成18年度富山市民国際交流協会総会は、各議案について出席者の賛同により承認・議決されました。記念講演『多文化共生のまちづくり』では、「外国人住民を『生活者・地域住民』として違いの大切さを認め合いながら、一人ひとりを大切に、みんなが共に生き生きと暮せる多文化共生の地域づくりを…」と講演がありました。

5月27日 高岡市国際交流協会総会に出席しました。講演会は、阿部一郎氏(多文化共生センター理事長)を迎えて『多文化が共生する地域をめざして』~守る人権から創る人権へ~。

入管法以来、日本で暮す外国人市民は増加し“出稼ぎ”から“定住”そして“永住者”へと変化してきている。2月に実施された高岡市内在住のブラジルの人たちと市長とのタウンミーティング会議記録から、“ことば、日常生活、教育、労働条件、社会保険、安全などの不安”や“あまりうれしくない税の督促などは外国語で通知があるのに、他の情報は日本語のみである。外国人への情報発信を”等を取り上げながら、外国人市民は「異国において逞しく生き抜いていくためには自らのコミュニティを形作ることは不可欠であり、そのためには『私』を捨てて『公』のために力を出し合うことが重要である。」と、外国人住民も積極的に地域社会へ参加して、一緒に「外国人として生きられる地域づくりを…」と講演されました。

会場では、真剣に聴講し、現実的に差し迫った質問をする会員から、現在(いま)、高岡市で進みはじめている多文化が共生する情況を垣間見たようでした。

広報委員長 岡田昌代

\*広報の発送ボランティアに笠井さんと渡辺さんが携わってくださいました。